

# 性的マイノリティに関する市民アンケート

～みなさまのご意見をお聞かせください～

平素は、市政に格別のご支援とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

久喜市では、「久喜市人権施策推進指針」を策定し、すべての人々がお互いの人権を尊重し、明るい社会の実現を目指して、時代に即した様々な人権課題に取り組んでいます。

中でも、LGBTに代表される性的マイノリティの方々には、職場や学校等において、嫌がらせやからかいを受けたり、避けられたりするなど、周囲の無理解による偏見等、様々な困難に直面しています。

本市では、性的マイノリティに対する正しい理解の促進や支援策を進めていますが、この度、市民の皆さまから、本市が取り組んでいる施策や課題についてご意見を伺う市民アンケートを実施することにいたしました。

お忙しいところお手数をおかけしますが、本アンケート調査にご協力をいただきますよう、お願いいたします。

令和2年11月 久喜市長 梅田 修一

アンケートは、宛名のご本人がお答えください。

- アンケートは、令和2年10月1日現在の住民基本台帳より無作為に抽出した18歳以上の市民1,000人を対象に実施します。
- 調査は無記名で行い、統計的に処理し、他の目的には使用しません。また、回答者が特定されることはありません。
- 「別冊 LGBT など性的マイノリティに関する用語解説」をご覧くださいながら、お答えください。

<アンケート調査の回収について>

このアンケート用紙に直接回答をご記入の上、用紙のみを同封の返信用封筒に入れて、**11月30日（月）までに、切手を貼らずにポストにご投函**ください。

<アンケートに関するお問い合わせ先>

このアンケート調査に関してご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】久喜市総務部人権推進課 男女共同参画推進係

電話：0480-22-1111（内線2322・2325）

Eメール：jinken@city.kuki.lg.jp

担当：佐藤・吉岡

別冊で、用語等の解説を掲載しています。

あなたご自身のことについてお伺いします。

※この調査票に直接回答をご記入ください

問1 あなたの年齢を教えてください。(令和2年10月1日現在の満年齢) (1つだけに○)

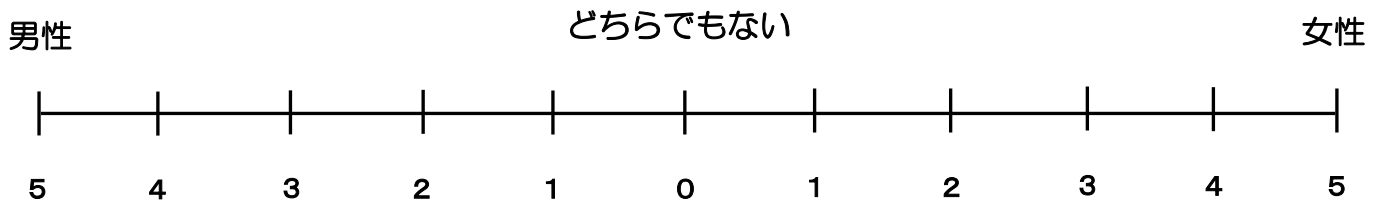
- |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 18～19歳 | 2. 20～29歳 | 3. 30～39歳 |
| 4. 40～49歳 | 5. 50～59歳 | 6. 60歳以上  |

問2 あなたの性別を教えてください。 ※自分としての認識でお答えください。 (1つだけに○)

- |       |       |        |
|-------|-------|--------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他 |
|-------|-------|--------|

問3 あなたの性自認(⇒別冊 用語解説 P4※1)について、当てはまる箇所に○をつけてください。

(ご解答時の性自認でお答えください)



問4 あなたは、これまでの人生でご自身の性自認や、性的指向(⇒別冊 用語解説 P4 ※2)について、違和感を持ったことはありますか。 (1つだけに○)

- |                     |                  |
|---------------------|------------------|
| 1. 大いに感じたことがある      | 2. 多少感じたことがある    |
| 3. ほとんど感じたことはない     | 4. まったくない(一度もない) |
| 5. わからない(どちらともいえない) |                  |

問4で、(1. 大いに感じたことがある)又は、(2. 多少感じたことがある)と回答した方にお伺いします。

問4-2 それはどのような場面、どのようなことで感じましたか。 (自由記載)

--

問5 あなたの職業をおたずねします。

(1つだけに○)

1. 会社員・団体職員	2. 自営業・自由業	3. パート・アルバイト
4. 公務員・教員	5. 家事専業	6. 学生
7. 無職	8. その他( )	

問6 あなたは、次の言葉について聞いたことがありますか。また、意味を知っていますか。

「別冊 用語解説」を読む前の認識でお答えください。

(それぞれ1つだけに○)

	言葉を聞いているし、意味も知っている	意味はある程度把握している	言葉は聞いているが、意味は知らない	言葉を聞いたことがないし、意味も知らない
レズビアン	1	2	3	4
ゲイ	1	2	3	4
バイセクシュアル	1	2	3	4
トランスジェンダー	1	2	3	4
アライ (⇒別冊 用語解説 ※3)	1	2	3	4
アウティング (⇒別冊 用語解説 ※4)	1	2	3	4

問7 性的マイノリティ(⇒別冊 用語解説 P4 ※5)について、伺います。

(1)ご自身について、性的マイノリティだと思いますか。

(1つだけに○)

1. そう思う	2. そう思わない	3. わからない	4. 回答したくない
---------	-----------	----------	------------

(2)今まであなたのまわりに、性的マイノリティの方はいましたか。

(1つだけに○)

1. いる	2. 断定できないが、そう思われる方はいる	3. いない
4. わからない	5. 考えたことがなかった	

問8 あなたは、次の方が性的マイノリティだとしたら、どう思いますか。

あなたの気持ちにもっとも近いものを1つ選んでください。

(1つだけに○)

	特に抵抗はない	やや抵抗がある	抵抗がある	わからない
近所の人	1	2	3	4
友人や職場の同僚	1	2	3	4
自分の子供以外の家族	1	2	3	4
自分の子供	1	2	3	4

問 9 これまで、次のことについて、性的マイノリティの方やご自身が、性的マイノリティであること（性別に関すること）を理由に、実際に見聞きしたり、起きたりしたことはありますか。  
あてはまるものをすべて選んでください。（複数回答可）

1. じろじろ見られたり、避けられたりすること
2. 学校や職場で嫌がらせをされたり、からかわれたりすること
3. 申請書など性別欄が男性又は女性しかないこと
4. 性別で区分された設備（トイレなど）が使いにくいこと
5. 就職・職場で不利益な扱いをされること
6. アパート等の入居を断られること
7. 同性のパートナーを家族として認めてもらえないこと
8. 同性または性的マイノリティのカップルが法的に結婚できる制度がないこと
9. その他（具体的に： \_\_\_\_\_）
10. 特にない

問 10 あなたは、性的マイノリティの方から（又はご自身が）カミングアウト（⇒別冊 用語解説 P4 ※6）を受けた（した）ことはありますか。（1つだけに○）

1. ある
2. ない

問 11 あなたは、性的マイノリティに関する専門相談機関を知っていますか。（⇒別冊 用語解説 P3 （5）性的マイノリティに関する「専門相談機関」）（1つだけに○）

1. 知っている
2. 知らない

問 12 あなたは、性的マイノリティの方にとって今の社会は生きづらいと思いますか。（1つだけに○）

1. 思う
2. どちらかといえば思う
3. どちらかといえば思わない
4. 思わない

問 12 で、(1. 思う)又は(2. どちらかといえば思う)と回答した方にお伺いします。

問 12-2 あなたがそのように思う理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

(複数回答可)

1. 性的マイノリティに対する差別や偏見、いじめや嫌がらせが存在していると思うから
2. 家族や友人等に相談しづらい状況にあり、周囲の人に理解してくれる人がいないから
3. 性別で区別された制服や設備(トイレ・更衣室等)などがあり生活しにくいと思うから
4. 就職や職場で不利な扱いをされると思うから
5. 申請書類などに男女別の性別記載をすることに抵抗があると思うから
6. 行政機関などの相談窓口や支援体制が不十分だと思うから
7. 医療機関において、家族ではないという理由で病状の説明や面会の制限を受けるから
8. その他( )
9. 理由を考えたことはない

問 13 性的マイノリティの方の生きづらさを解消するために、あなたは、どのような取り組みが必要だと思えますか。あてはまるものをすべて選んでください。

(複数回答可)

1. 性的マイノリティに対する理解促進に向けた啓発・広報活動の推進
2. 当事者やその周囲の人々が相談できる専門窓口の整備
3. 教育現場における子どもたちへの配慮、理解促進、教員への研修などの取り組み
4. 企業や行政職員に対する研修などの取り組み
5. 性的マイノリティの方が利用しやすいトイレの整備(多目的トイレ)など
6. 同性または性的マイノリティのパートナーが家族と同様に医療機関における病状の説明や面会、賃貸住宅の入居ができるよう働きかけるなどの取り組み
7. その他( )
8. 何もしなくてよい
9. わからない

問 14 久喜市では、これまでさまざまな取り組みを行っています。

以下の取り組みについて、知っているものをすべて選んでください。 (複数回答可)

1. 小中学校における男女混合名簿の実施、呼名の配慮
2. 中学校の制服の選択制
3. 市立図書館での性的マイノリティに関する図書の特設コーナー設置
4. LGBTを含む性の多様性に関する啓発パネルの展示や講演会の実施
5. 性的マイノリティの当事者の方との交流会の実施
6. 市ホームページに相談窓口等の情報を掲載
7. 性的マイノリティの尊厳と社会運動を象徴する「レインボーフラッグ」を庁舎に掲示

問 14-2 (問 14 の)市の取り組みについて、あなたはどのように思いますか。 (1つだけに○)

1. 賛成
2. どちらかといえば賛成
3. どちらかといえば反対
4. 反対
5. わからない(どちらともいえない)

問 15 性的マイノリティに対する市の取り組みについて、ご意見、ご要望などがありましたら、自由にお書きください。 (自由記載)

問 16 あなたは、パートナーシップ制度(⇒別冊 用語解説 P4 ※7)について聞いたことがありますか。  
また、内容まで知っていますか。もっとも近いものを1つ選んでください。(1つだけに○)

1. 言葉を聞いているし、内容もよく知っている
2. 言葉を聞いているし、内容もある程度知っている
3. 言葉は聞いているが、内容は知らない
4. 言葉を聞いたことがないし、内容も知らない
5. 関心がない

問 16-2 本市がパートナーシップ制度を導入することについて、どう思いますか。

(1つだけに○)

- |                     |               |
|---------------------|---------------|
| 1. 賛成               | 2. どちらかといえば賛成 |
| 3. どちらかといえば反対       | 4. 反対         |
| 5. わからない(どちらともいえない) |               |

問 16-3 (問 16-2 の)選択肢を選んだ理由について、自由にお書きください。

(自由記載)

問 17 今後、市は性の多様性を認め合える社会にしていくために、どのような取り組みをしたらよいと思いますか。ご意見、ご要望などがありましたら、自由にお書きください。（自由記載）

問 18 「性的マイノリティに関する市民アンケート」に対する感想や気づいた点などございましたら、自由にお書きください。（自由記載）

～ アンケートは以上で終了です。ご協力ありがとうございました。 ～